

土木技術職員を希望される皆様へ

高知家70万県民の生活と命を守るために
私たちと一緒に仕事をしてみませんか！



『土木技術職員の仕事について』

高知県土木部土木政策課
令和2年4月

社会資本を整備し、県民の生活や産業を支え、命を守っています。

◆トンネル工事



道幅が狭くカーブの多い難所を避けて安全性向上と時間短縮を図ります。

◆河川工事



豪雨時の洪水被害防止を目指して川底の土砂を取り除いたり、河幅を拡げています。

◆都市計画事業による道路整備



都市部の道路整備により、渋滞緩和と緊急輸送路の確保、利便性向上を図ります。

◆橋の耐震化工事



地震が発生した際にも耐えうるように橋の補強工事を行っています。

◆堤防の耐震化工事



南海トラフ地震対策のため、堤防の耐震化などの工事を行っています。

◆急傾斜地の防災工事



住宅地の裏山が崩れないように防災工事を行っています。

土木技術職員の主な仕事内容

土木部本庁舎の各課

本庁では、政策の立案のほか、国への予算要求、出先機関への予算の配分、県議会の質問対応など、土木部全体に関する事務作業を行います。



県庁本庁舎5階・6階



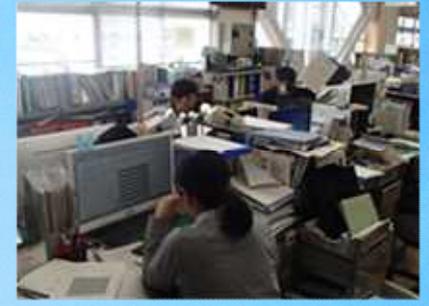
予算の配分案の作成

土木部の出先事務所

出先事務所では、各事業の調査・設計、地元住民への説明会、工事の発注及び工事の監督、施設の維持管理のほか、災害復旧工事などの業務を行います。



土木事務所



工事を建設業者に発注するための金額の算定作業



土木部長室での部長協議



県議会への説明



建設業者との現場打合せ



災害復旧を行うための調査

高知県庁の組織・勤務場所

知事
副知事

総務部 危機管理部 健康福祉部 観光振興部 農業振興部 林業振興・環境部 水産振興部 **土木部**

土木部(13課・本庁舎)

土木政策課 技術管理課 用地対策課 河川課 防災砂防課 道路課 都市計画課 公園下水道課 住宅課 建築指導課 建築課 港湾振興課 港湾・海岸課

出先事務所

出先事務所15ヶ所

- ◎ 土木事務所 6
- 所内事務所 6
- ▽ ダム管理事務所 3



一日の大まかな仕事の流れです (出先事務所の場合)

[朝の出勤状況]



8時30分までに着かないと遅刻です。

[職場での仕事前準備]



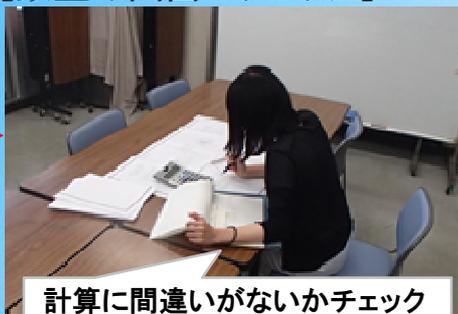
8時30分から仕事に取り掛かれるようにパソコンの立ち上げなどの準備をします。

[建設業者との打合せ]



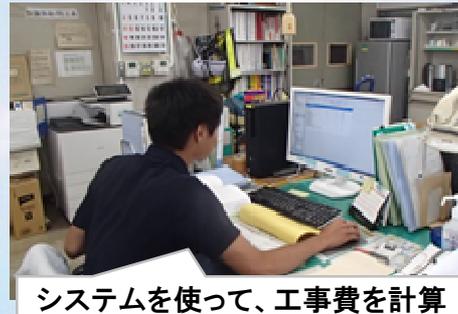
建設業者さんと工事の進み具合の確認や変更が必要な箇所の打ち合わせをします。

[数量や図面のチェック]



計算に間違いがないかチェックしながら確認します。

[積算業務]



システムを使って、工事費を計算して、発注金額を算出します。

[昼食]



楽しいお昼ご飯の時間です。

[立会のための準備]



工事現場で建設業者の担当者と打合せするための書類などを準備します。

[立会の状況]



図面どおりに出来ているかどうかを現場で確認するのも大事な役割の一つです。

[書類の整理]



現場の状況の結果を書類にまとめて上司に報告します。

県と民間企業の役割分担

公共事業の各段階	①計画	②測量・調査	③設計	④工事	⑤維持管理	
各段階の内容	道路や河川などの基本的な計画の作成	地形・地質・土地・建物などの調査	工事用の設計図面の作成	工事の施工	トンネルや橋などの点検、調査と補修工事	
県 (発注者:事業全体をマネジメント)	発注	発注 (①を基に調査)	発注 (②を基に設計)	発注 (③を基に工事)	発注 (調査・点検)	発注 (補修工事)
建設コンサルタント (受注者:測量、調査、設計を実施)	受注	受注	受注	—	受注	—
建設会社 (受注者:工事を施工)	—	—	—	受注	—	受注

県は、公共事業の各段階で調査や工事を民間企業に発注し、完成した成果物や構造物の検査を行い、引き渡しを受ける。

県（発注者）
(事業全体をマネジメント)



民間企業は、県が示す仕様書に基づき、設計図面の作成や現地で構造物を完成させ、県に引き渡す。

民間企業（受注者）

- ・建設コンサルタントなど
(県から委託され測量、調査、設計などを行う)
- ・建設会社
(県から工事を請け負い施工を行う)

県職員採用試験[行政職:土木]

(1) 社会人経験者(UIJターン枠)

昭和36年4月2日以降に生まれた者で、高知県外に本社を置く民間企業等での職務経験が、1年以上継続して勤務した期間を通算して大卒者で5年以上、高卒者で10年以上ある者が対象。

- 申込み受付期間:4月10日(金)から5月22日(金)まで
- 第1次試験日:6月28日(日) 高知会場、東京会場、大阪会場
- 第2次試験日:7月中旬から8月中旬

(2) 上級

- ・平成3年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者が対象。
- ・平成11年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法による4年制の大学等を卒業した者又は令和3年3月までに卒業見込みの者が対象。
- 申込受付期間:4月10日(金)から5月22日(金)まで
- 第1次試験日:6月28日(日) 高知会場、東京会場、大阪会場
- 第2次試験日:7月中旬から8月上旬

(3) 初級

平成11年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた者が対象。ただし、学校教育法による4年制の大学等を卒業した者及び令和3年3月までに卒業見込みの者は受験できません。

- 申込み受付期間:8月18日(火)から9月9日(水)まで
- 第1次試験日:9月27日(日) 高知会場、幡多会場
- 第2次試験日:10月中旬から11月中旬

詳しくは、高知県職員等採用試験情報サイト－高知県職員等採用試験情報をご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/saiyou/>

勤務条件・福利厚生

(令和2年4月1日現在)

項目	内容
勤務時間	8:30~17:15 (昼休み12:00~13:00) ※ <u>土日は、完全週休2日制</u>
休日・休暇	年次有給休暇(年20日)、特別休暇(夏期休暇5日、結婚休暇等)、介護休暇等
勤務地	本庁13課(高知市本庁舎内) 土木事務所6(安芸市、南国市、高知市、いの町、須崎市、四万十市) 所内事務所6(室戸市、本山町、越知町、四万十町、宿毛市、土佐清水市) ダム事務所3(芸西村、香美市、高知市)
初任給	上級(大卒):約18万6千円 初級(高卒):約15万2千円 ※ 学歴、民間歴等採用前の経歴による上乘せあり。
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、時間外勤務手当、ボーナス(年4.2月(期末手当、勤勉手当))など
昇任の例	出先の職員:技師→主査→主幹→チーフ→土木事務所課長→技術次長→所長 本庁の職員:技師→主査→主幹→チーフ→課長補佐→本庁課長 ※ <u>出先(現場)と本庁の両方で経験を重ねていきます。</u>
職員住宅	各地(室戸市、安芸市、本山町、南国市、高知市、いの町、須崎市、四万十町、四万十市、宿毛市、土佐清水市など)に世帯用又は単身用の県職員住宅有り。 
子育て支援	育児休業、育児短時間勤務等

充実した土木技術の研修制度

経験年数によって知識や技術を深めていけるように、国や県の研修に積極的に参加できます。

新規採用職員を対象

県主催基礎研修（県内）

必須

○ 新規採用の職員全員を対象

【研修期間】 18日間

【研修内容】 座学、演習（測量、設計、積算、C A D、施工管理）
現場研修（現場視察、検査同行など）

【参加人数】 H31：15人



[座学の様子]



[現場研修の様子]

国土交通大学校 研修（東京都）

希望者

【研修期間】 2週間程度

【研修内容】 「河川計画」「道路計画」「土地利用計画」等

【参加人数】 毎年14人程度参加

国土交通省 四国地方整備局 研修（高松市）

希望者

【研修期間】 1週間程度

【研修内容】 「河川計画」「道路事業評価」「設計積算技術」等

【参加人数】 毎年17人程度参加

採用後2年以上の職員を対象

県主催長期研修（県内）

必須

○ 採用後2、3年以上の職員を対象

【研修期間】 4日間／1コース（基礎Ⅰ、Ⅱ）

【研修内容】 4科目（基礎Ⅰ）、5科目（基礎Ⅱ）

基礎Ⅰ [2年以上]（土工、コンクリート、工事発注設計書等）

基礎Ⅱ [3年以上]（舗装工・斜面安定、地質調査・法面工等）

【参加人数】

H31：基礎Ⅰ 16人、基礎Ⅱ 15人

県主催専門研修（県内）

希望者

○ 採用後5年以上の職員を対象

【研修期間】 2日間

【研修内容】 「橋梁の長寿命化維持修繕計画」（5科目）

【参加人数】 毎年9人程度参加

希望者

その他の研修

○ すべての職員を対象

■ 建設技術講習会

- ・年10回程度開催（全日本建設技術協会主催）
- ・喫緊の行政課題や建設技術に関するテーマで、最新施策や技術情報などタイムリーな話題を盛り込み開催 等

各種インターンシップを実施しています

(1) 土木部の中学生の職場体験(R2年度から初めて各土木事務所で実施に向けて準備中)

地域でのインフラ整備の重要性や県土木技術職員の役割を理解してもらいます。

(2) 高知県庁インターンシップ[県庁全体で大学、大学院、短期大学、高等専門学校が対象]

○受付期間:6月初旬頃に県庁人事課ホームページに掲載し、6月末頃申込締切の予定

○実習期間:8月中旬～9月初旬(1コース5日間で、3コース(3週)実施)の予定

○募集人員:120名程度の予定

○申込窓口:高知県総務部人事課

(3) 土木部インターンシップ[中学校、高校、(2)の高知県庁インターンシップ実習期間外が対象]

○受付期間:随時

○実習期間:1日～3日程度

○受入人員:2～3名程度

○申込窓口:高知県土木部土木政策課



[受入時の様子]

新規採用職員へのアンケートから (1/3)

Q1 なぜ公務員を選んだのですか？

- 計画から工事完成までの一連の流れを経験できるのは公務員だから
- 高知県(地元)を豊かにしていく仕事に携わりたかった
- 地図に残るような仕事をしたかった
- 親や学校の先生などに勧められた



[着手前] 高知空港線 [完成後]

Q2 なぜ高知県庁を選んだのですか？

- 生まれ育った 高知県を災害の強い県にしたかった
- 高知県の役に立ちたい、高知県をもっとよくしたい
- 自分が生まれた地元のために働きたかった



[H30年7月豪雨 安芸市安芸川]

新規採用職員へのアンケートから (2/3)

Q3 県庁の満足しているところや、不満に思うところは？

<満足しているところ>

- 有給休暇など福利厚生がしっかりしている
- 同期も多く、お互いに助け合える

<不満に思うところ>

- 職場によって仕事の量に差がある



[職員のレクリエーション]

Q4 仕事のやりがいや、楽しいところは？

- 工事が完成し、構造物が出来た(出来上がっていく)とき
- 工事が終わったら地元の人に感謝される(ありがとうとお礼を言われる)
- 上司に認められたときや、自分の提案が通ったとき

新規採用職員へのアンケートから (3/3)

Q5 仕事をする中で、しんどかったことや悔しかったことは？

- 電話対応がうまくいかなかったとき
- 事業者の方と意思疎通が図れなかったとき
- 仕事で失敗したとき
- 細かく定められている決まり事を覚えること

Q6 仕事をする上で、大事にしていることは？

- 分からないままにしない
- 自分で調べた上で質問する
- 悩みや考えごとを抱え込まない
- 事業者や住民の方との接し方
- やっていることの意味を理解する

Q7 受験者へのメッセージをお願いします。

- 分からないことは積極的に質問したらいいと思います。
- とてもやりがいがあるし、職場の雰囲気も良く、働きやすい職場だと思います。
- コツコツ勉強すれば、結果が必ず出るので頑張ってください。
- 生涯、学び続けることが大事です。
- 最初は出来ないことばかりでしたが、最近は楽しくなってきました。
- 一緒に働きましょう。(一緒に高知県を良くしていきましょう。)

是非、高知県職員として、私たちと一緒に働きましょう！！



土木技術職員の仕事内容について
詳しくお知りになりたい方は、下記までお気軽に
お電話かメールでお問合せください。

高知県土木部土木政策課(県庁本庁舎6階)
〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1-2-20
電話:088-823-9822(直) 企画担当まで
メール:170201@ken.pref.kochi.lg.jp